

てんかん診療の最新アラカルト

座長: 赤松 直樹 国際医療福祉大学医学部・成田病院 脳神経内科
濱田 雅 東京大学大学院医学系研究科 神経内科学教室

HT-01-1 てんかん分類 2017とその後

代田悠一郎 東京大学医学部附属病院 検査部

HT-01-2 てんかん症候群 overview

白石 秀明 獨協医科大学小児科学

HT-01-3 てんかん症候群にかかわる遺伝子update

石浦 浩之 岡山大学学術研究院医歯薬学域 脳神経内科学

HT-01-4 治療アルゴリズム

下竹 昭寛 国立病院機構宇多野病院 脳神経内科/臨床研究部

HT-02 ホットピックス02

International collaboration in 2025: autoimmune encephalitis and its related disorders

Chairs: Chiyoko Nohara

Tokyo Metropolitan Ebara Hospital, Japan

Izumi Kawachi

Department of Neurology, Niigata University Medical & Dental

Hospital/Medical Education center, Niigata University School of Medicine,

Japan

HT-02-1 Autoimmune encephalitis and NMO/MS: translational immunological findings

Sarosh R. Irani

Department of Neurology, Mayo Clinic, Jacksonville, Florida, USA

HT-02-2 Autoimmune encephalitis and its related disorders in Taiwan: update 2025

Mei-Yun Cheng

Chang Gung Memorial Hospital Linkou Medical Center and Chang Gung University College of Medicine, Taiwan

HT-02-3 MOG antibody associated disease in Japan: update 2025

Ichiro Nakashima

Division of Neurology, Tohoku Medical and Pharmaceutical University, Japan

HT-02-4 Anti-NMDAR/anti-LGI1 encephalitis in Japan: update 2025

Izumi Kawachi

Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University, Japan / Medical Education Center, Niigata University School of Medicine, Japan

後援: 日本神経免疫学会

HT-03 ホットピックス03**Jp**

5月22日(木) 15:10~17:10

第06会場(大阪国際会議場10F 会議室1008)

神経疾患のドラッグロス問題を考える

座長：狩野 修 東邦大学医学部内科学講座 神経内科学分野
 中村 治雅 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床研究・教育研修部門 臨床研究支援部

HT-03-1 ドラッグロスの現状と課題、解決に向けた行政の取り組み

佐藤 大介 厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課

HT-03-2 製薬業界から見た、日本のドラッグロスの現状とアカデミアに求めるもの

佐野 俊治 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会

HT-03-3 脳卒中におけるドラッグロスの現状、解決に向けて

山本 晴子 国立循環器病研究センター

HT-03-4 筋萎縮性側索硬化症におけるドラッグロスの現状、解決に向けて

佐久嶋 研 北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構

HT-03-5 筋ジストロフィーにおけるドラッグロスの現状、解決に向けて

青木 吉嗣 国研) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部

HT-04 ホットピックス04**En**

5月23日(金) 8:00~10:00

第05会場(大阪国際会議場10F 会議室1009)

Clinical and molecular pathology of TDP-43 proteinopathies

Chairs : Masaki Takao
 National Center of Neurology and Psychiatry (NCNP), Japan
 Yuko Saito
 Tokyo Metropolitan Institute of Geriatrics and Gerontology, Japan

HT-04-1 Overview of neuropathology of TDP-43 proteinopathies - focusing on LATE neuropathologic change -

Tomoko Miki
 Department of Neuropathology, Pitie-Salpetriere Hospital, AP-HP, France / Department of Neurology, National Hospital Organization Minami-Okayama Medical Center, Japan

HT-04-2 Structural and biochemical classification of pathological TDP-43 extracted from FTLD-TDP brains

Airi Tarutani
 Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science, Japan

HT-04-3 Clinical and pathological findings of ALS

Tomoyasu Matsubara
 Department of Neurology, Tokushima University Hospital, Japan

HT-04-4 Clinical and pathological characteristics of TDP-43 type C

Goichi Beck
 Department of Neurology, Osaka University Graduate School of Medicine, Japan

後援：日本神経病理学会

22日

23日

ホットピックス

見逃し厳禁! アミロイドニューロパチー診療の最先端

座長: 高嶋 博 鹿児島大学病院 脳神経内科
 関島 良樹 信州大学医学部 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科

HT-05-1 遺伝性ATTRアミロイドーシス

小池 春樹 佐賀大学医学部内科学講座 脳神経内科

HT-05-2 野生型トランスサイレチンアミロイドーシスの臨床像と治療法の最前線

植田 光晴 熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経内科学

HT-05-3 ALアミロイドーシス

加藤 修明 信州大学医学部、第三内科(脳神経内科、リウマチ・膠原病内科)

HT-05-4 Aβアミロイドーシス(ゲルソリン型アミロイドーシス)の臨床的特徴

矢崎 正英 信州大学バイオメディカル研究所/信州大学医学部保健学科

HT-06 ホットピックス06

Emerging advancements in pathophysiology and treatment of late-onset epilepsy

Chairs: Hiroshi Shigeto

Division of Medical Technology, Department of Health Sciences, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Japan

Riki Matsumoto

Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

HT-06-1 What do we know about post-stroke epilepsy in Year 2025?

Tomotaka Tanaka

Department of Neurology, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan

HT-06-2 Silent spikes in the preclinical/MCI phase of dementia: what's it all about?

Riki Matsumoto

Department of Neurology, Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan

HT-06-3 Network Hyperexcitability in Alzheimers Disease: An Early Intervention Opportunity

Keith Vossel

Professor and Director of the Alzheimer's Disease Research Center, UCLA, USA

HT-06-4 State-of-the-art diagnosis and treatment of status epilepticus in the elderly

Hajime Yoshimura

Department of Neurology, Kobe City Medical Center General Hospital, Japan

AMED助成を受けた脳卒中基礎・臨床の進行中の研究

座長: 豊田 一則 国立循環器病研究センター
吾郷 哲朗 九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学

HT-07-1 抗Streptococcus mutans IgY抗体療法による脳出血予防法開発

服部 頼都 国立循環器病研究センター 脳神経内科/国立循環器病研究センター 認知症先制医療開発部

HT-07-2 急性期脳梗塞に対する血管内治療の適応時間拡大を目的とした多施設共同ランダム化比較研究

木村 和美 日本医科大学 脳神経内科

HT-07-3 急性期脳出血に対する遺伝子組換え活性化型血液凝固第Ⅶ因子製剤の無作為割付試験: FASTEST

古賀 政利 国立循環器病研究センター 脳血管内科

HT-07-4 ICTを利用した脳卒中センターでの遠隔診療体制整備と活用

松本 省二 藤田医科大学病院 脳卒中科

HT-07-5 脳卒中超急性期臨床試験における適切な同意手続の確立を目指したREFINED-IC研究班の取り組み

福田 真弓 国立研究開発法人国立循環器病研究センター データサイエンス部/脳血管内科/REFINED-IC 研究班

HT-07-6 ミクログリアによる神経修復を持続させる医薬品開発

七田 崇 東京科学大学 難治疾患研究所 神経炎症修復学分野

HT-07-7 AMED第3期中長期目標と脳卒中領域の研究

田中 亮太 自治医科大学附属病院脳卒中センター 内科学講座神経内科学部門

後援: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構

孤発性疾患における疾患感受性遺伝子について再考する

座長: 矢部 一郎 北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野神経内科学教室
石浦 浩之 岡山大学学術研究院医歯薬学域 脳神経内科学

HT-08-1 東アジア最大の循環器病スペクトラム: RNF213関連血管症

石山 浩之 国立循環器病研究センター 脳神経内科

HT-08-2 進行性核上性麻痺におけるFLNAの生化学的および物理的攪乱

辻河 高陽 名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学/名古屋大学 環境医学研究所 発生遺伝/名古屋大学 環境医学研究所 疾患ゲノム解析部門 (Genome Maintenance 産学協同講座)

HT-08-3 Bassoon遺伝子バリエーションと神経疾患の関係性

矢口 裕章 北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野 神経内科学教室

HT-08-4 COQ2遺伝子とヒトの疾患

三井 純 東京大学大学院医学系研究科 プレシジョンメディシン神経学講座

HT-08-5 APOE遺伝学的検査の2つの側面 -疾患感受性検査 vs 薬理遺伝学的検査-

関島 良樹 信州大学医学部 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科

HT-09 ホットピックス09

Jp

5月24日(土) 8:00 ~ 9:30

第05会場 (大阪国際会議場10F 会議室1009)

頭痛医療のデジタルトランスフォーメーション：現状と課題

座長：山元 敏正 埼玉医科大学 脳神経内科

竹島多賀夫 社会医療法人寿会 富永病院 脳神経内科・頭痛センター

HT-09-1 頭痛診療におけるAI活用の展望：期待と課題

山元 敏正 埼玉医科大学 脳神経内科

HT-09-2 AIによる頭痛診断サポート，治療方針の提案，発作予測の現状

滝沢 翼 慶應義塾大学医学部 神経内科

HT-09-3 頭痛領域のオンライン診療

秋山 久尚 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科学

HT-09-4 頭痛医療におけるメタバースの活用

島津 智一 埼玉精神神経センター 脳神経内科

HT-09-5 頭痛患者に対するアドボカシーについて考える
～職場と社会における包括的対応の重要性～

粟木 悦子 鳥取県済生会境港総合病院 脳神経内科

後援：日本頭痛学会

HT-10 ホットピックス10

Jp

5月24日(土) 8:00 ~ 9:30

第08会場 (大阪国際会議場12F グラントップ)

神経変性疾患Prodromalステージにおける神経画像の役割

座長：花川 隆 京都大学医学研究科 脳統合イメージング分野

樋口 真人 量子科学技術研究開発機構 脳機能イメージング研究センター

HT-10-1 Prodromal期におけるパーキンソン病関連疾患の発症予測：
多次元データに基づく機械学習モデル

若杉 憲孝 東京都立神経病院 脳神経内科 / 国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター

HT-10-2 アルツハイマー病プレクリニカル・プロドローマル期診断即応コホートJ-TRC
と画像・体液バイオマーカー

岩坪 威 国立精神・神経医療研究センター神経研究所

HT-10-3 健診と連携したレビー小体病前駆期抽出

平賀 経太 名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学

23
日

24
日

ホ
ッ
ト
ピ
ク
ス

HT-10-4

地域高齢住民における血漿バイオマーカー、および脳萎縮や白質病変が認知症発症に及ぼす影響：久山町研究

小原 知之 九州大学大学院医学研究院 精神病態医学／九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学

24
日

ホ
ッ
ト
ト
レ
ッ
ク
ス